

陸上部☆インターハイ出場



祝インターハイ 陸上競技部 東海大会にて 応援団と共に

高校総体 東海大会出場！

陸上競技部

東海大会に向けて

三年一組 伊藤 航己
県高校総体の三日目で二〇〇m五位という結果で東海大会へ駒を進めることができました。私は四月初頭に怪我をしてしまっただけで走れていない日々が続きました。その中でもやれることをやってきました。ですが、いざ当日になると震えが止まらず二日目に行われた一〇〇mでは予選落ちと言う結果に終わってしまい、とても絶望し後悔しかありません。

んでした。しかし同じ高校の友達や仲間、他校の陸上部の人たちからの声かけによって切り替え、振り切ることができました。私はそこで応援されているから、東海大会へいけないわけにはいかないと思え、二〇〇mでは東海へ進出することができました。このことから自分一人の力ではできなかったことだと思えます。この東海大会進出という成績を残せたのは関わってくれた全ての人がいなければできなかったことだと思っています。陸上競技が補助や周りのサポートが無ければやっていけないことを改めて感じ、このような周りの人がいたからこそ怪我をしていた中でも頑張ろうと思えたり、諦めたくないと思えて練習、大会共に頑張ることができました。最後に私はインターハイ出場を目指しておりこれからも頑張っていきたいと思っています。前述した私に関わってくれた人達に恩返しするには結果で返すしかないと考えています。恩返しできるように、そして応援される選手になれるようにこれからも努力していきます。

三年一組 畠中 孝介

僕は五月末に行われた愛知県総合体育大会で優勝し、東海大会へ進むことが決まりました。優勝という結果は自分が努力してきた事や自分の力というのがあります。それが同じく周りの人達に支えられてきたからだと思います。朝早くから陣地の設営をしても良かったり、補助を担当してもらったりなど感謝してもしきれないくらいのサポートをしてもらいました。

僕が津島東の陸上部に入る前は県大会で優勝出来るような選手まで成長するとは思っていませんでした。しかし、先輩が全国大会で活躍し結果を残している姿を見てとても感動し自分も必ず

全国という舞台で走りたいと思い、その日から今まで練習を重ねてきました。学校の練習だけでなく、誰も見ていないところでも自主的に練習をしました。何かを得るには人よりもプラスで何かをしなければならなかったと考えるからです。今回で東海大会は三回目になります。初めての東海大会では準決勝敗退、二回目の東海では準優勝という結果を残しましたが自分の中ではとても悔しいレースをしてしまいました。この悔しさをバネに練習をし、レースで一秒、〇.一秒を縮めるために頑張つてやってきました。全国大会に行くには六位以内に入らないといけません。しかし、今回の東海大会では昨年の経験を生かして優勝を狙う走りをします。皆さんの応援が力になるので応援よろしく願います。

二年四組 中村 仁

私は東海大会、その次の全国大会に向けて変えるべきと思うことが二つあります。一つ目は、体調管理を万全にするための意識のことです。当たり前のことだと思いますが、これを完璧にするのは難しいことです。私は一年生の県総体で前日から体調が優れず、その状態のままレースに挑み準決勝で敗退という結果に終わりました。上位の大会に進むにつれ細かいところまで気を使わないと勝ち進むことができないと身に沁みて感じました。特に大会後は疲労が蓄積して体の免疫が下がっているため風邪や怪我になりやすくなります。そうすると重要な練習を休むことになり自分の成長を妨げてしまいます。なので、毎日の食事、睡眠や休息に気を配り体調を万全に保ち当たり前のことしっかりとこなすことが大切だと思いました。

二つ目は、自分の走りに自信を持つこと

東海大会の結果

- 伊藤航己さん 二〇〇m 第五位
- 畠中孝介さん 八〇〇m 第四位
- 中村仁さん 一五〇〇m 第六位

祝インターハイ三名出場決定!!

「開け未来の扉 中国総体」



200m 5位入賞 伊藤 航己